



2022年1月20日

各位

株式会社 北九州銀行

若松パッキング有限会社の「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs 宣言』の策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまの SDGs に関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs 宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs 宣言』を策定されたお客さまについて、以下の通りお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	若松パッキング有限会社
所在地	福岡県北九州市若松区大字安瀬64-112
代表者	有延 裕一
業種	ゴム製品製造販売業

※若松パッキング有限会社の『SDGs 宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべき ESG 課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社
株式会社北九州銀行 事業性評価部

担当：森山 TEL：082-567-5280
担当：鈴木 TEL：082-258-9542



若松パッキング有限公司 SDGs宣言

当社は、「1 顧客要求事項を掌握し、これを満足する製品を製作し続ける。2 製品の事故発生率の低減を図ることで、顧客満足の向上を目指す。3 魅力ある製品を製作し続けるため、継続的に改善を行っていく。4 品質の向上とともに、売上拡大と利益の確保に努める。」という品質方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年12月16日
若松パッキング有限公司
代表取締役 有延 裕一



重点項目(ターゲット2030)

品質管理

お客様にとって魅力ある製品を製作し続けるため、継続的に改善を行ってまいります。材料をムダなく使用するため、当社取扱いゴムの特性とお客様の用途に合わせたご提案を行ってまいります。

【主な取り組み】

品質方針の徹底、安全基準の制定
中小企業大学等への研修を通じた社員のスキルアップ、正確な製品説明



環境への配慮

ゴムを加工する際に使用する切断機を最新型に変更することで、作業時間を短縮し、省エネにつなげます。また、当社が保有する特許技術の使用により、海洋汚染を防ぎます。

【主な取り組み】

最新ウォーターカッター設備の導入
特許技術(充填材漏洩防止用シール及び基礎構造物の施工方法)の使用

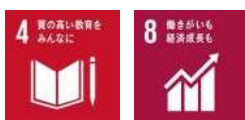


働きやすい職場環境づくり

社員一人ひとりとのコミュニケーションを大切に、差別やハラスメントのない組織づくりに努めます。作業場の安全衛生状況について、定期的に巡回し、職場環境の改善や働きやすい職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

研修体系の整備・実施
社内イベントの実施
長時間労働の是正及び関連法令・制度への対応



地域・社会との連携強化

安瀬工業団地協力会への参加を通して、地域課題を地域の皆さまと共有してまいります。また、バイオメディカル分野での製品開発を行い、社会貢献してまいります。

【主な取り組み】

工業団地組合への参加
地元人材の雇用
新事業製品(PCR検査自動化等)の開発



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。